

紀和化学工業株式会社

和歌山県和歌山市

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

「徳育」「創造」「奉仕」をモットーに暮らしを 彩る「色」を世界に届ける企業

同社は1954年に設立、染料・顔料やインクジェットインクなどを手がける「染料事業部」と再帰反射シートや機能性フィルムなどを扱う「フィルム事業部」からなる化学メーカーである。分散染料、反応性染料、中間物および再帰反射シートの開発成功から30余年。道路標識をはじめ、ナンバープレート用から海上保安用まで多様な反射シートを世界に向けて販売し、エコロジカルな夜間の安全に貢献してきた。現在では反射シートで培った技術力で各種印刷メディアなど様々な事業に展開している。

- | | | | |
|---------|---|-------|---------|
| ●所在地 | 和歌山県和歌山市南田辺丁33 | ●設立 | 1954年 |
| ●電話/FAX | 073-423-3211/073-425-9338 | ●資本金 | 2,000万円 |
| ●URL | http://www.kiwa-chemical.co.jp/ | ●従業員数 | 165人 |
| ●代表者 | 代表取締役社長 前川 俊次 | | |



ものづくり補助金を活用した設備導入による原価率の引下げ

インクジェット用インクに使用する水溶性染料を製造するにあたり、使用する工業用水にはアルカリ土類金属イオンであるカルシウムイオンが含まれており、その除去が課題であった。そこで平成25年度中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業補助金を活用し、設備（純粋製造装置）を導入した。

これにより、水溶性染料の品質を向上させながらも、原料原価率30%以下を実現し、作業工程の短縮、生産の迅速化及びコスト削減に繋がった。



ポリエステルや綿などの各種素材を彩る同社の染料

品質の向上による海外需要の増大

フィルム事業部が販売している反射シートは、交通安全のために必要な交通標識や、自動車のナンバープレートに使用する製品である。しかしながら、世界の市場はアメリカの3M社の独占状態にあった。そこで同社は、長い年月をかけて各国を訪問し、開発と品質改善を地道に重ねた。その結果、現在では各国で認証を受け、販売先もアメリカ、欧州、アフリカ、中東、アジア、豪州とほぼ世界中に渡ることとなった。更に、世界に先駆けて、死角の少ない反射シートの開発に成功し、今後も成長が期待されている。



海外でも活躍する同社の反射シート

「徳育」の精神と熟練者が保有する技術の若者への継承

同社はチャレンジ精神旺盛な、斬新で柔軟な発想力豊かな若者の力が、同社の未来の原動力になると考えている。そして『「しくじり」の経験なくして「成功」はない』とし、若者の「しくじり」こそが将来の糧と信じている。次代のお客様のニーズにきめ細かく対応できる、次代を担うフレッシュな人材の育成、それが同社の社是である「徳育」の精神である。

同社は、また、希望者全員に65歳迄の再雇用契約をしており、熟練の技術を若者に継承することを同社のモットーとしている。



紀和化学工業株式会社の外観